



Title	2015年度活動記録
Author(s)	
Citation	大阪大学歴史教育研究会 成果報告書シリーズ. 2016, 12, p. 60-61
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/62148
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

2015 年度活動記録

■大阪大学歴史教育研究会・2015 年度例会（*所属・職名は報告当時のもの）

第 86 回例会（2015 年 4 月 18 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

大阪大学歴史教育研究会事務局「大阪大学歴史教育研究会 2015 年度の方針について」

『市民のための世界史』合評会 Part II ジェンダー史の視点から

第 1 部 書評

(1) 小浜正子（日本大学文理学部教授）

(2) 姫岡とし子（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

第 2 部 執筆者のリプライと質疑討論

第 87 回例会（2015 年 5 月 16 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

園田節子（兵庫県立大学経済学部・経済研究科教授）「世界史の中の華僑・華人——「移民」

「マイノリティ」の何を高等教育で伝えるか」

小川正樹（函館ラ・サール高等学校教諭）「北海道・樺太華僑史を教える——高等学校日本史・

世界史で語ることができる地域の歴史の一側面——」

第 88 回例会（2015 年 6 月 20 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

『市民のための世界史』合評会 Part III

第 1 部 書評

(1) 橋本 雄（北海道大学文学研究科准教授）

(2) 成田龍一（日本女子大学人間社会学部教授）

第 2 部 執筆者のリプライと質疑討論

高橋昌明（神戸大学名誉教授）「日本史における「幕府」は自明のものか——東アジア世界を視野に入れて」

第 89 回例会（2015 年 7 月 18 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

富永智津子（元宮城学院女子大学教授）「アフリカ史の基本的な捉え方——3つの課題」

向 正樹（同志社大学グローバル地域文化学部准教授）「歴史の時空を読む——『歴史学入門』

執筆に向けての試論——」

第 90 回例会（2015 年 10 月 18 日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館 2 階大会議室）

『市民のための世界史』合評会 Part IV 高校教員の読んだ『市民のための世界史』

第 1 部 書評

浅野典夫（大阪府立狭山高等学校教諭）

一ノ瀬雄一（大阪府立夕陽丘高等学校教諭）

笹川裕史（大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎教諭）

第2部 執筆者のリプライと質疑討論

第91回例会（2015年11月21日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

清 眞人（「戦後世界史市民ネット」代表・元近畿大学文芸学部教授）「「戦後世界史市民ネット」の試行錯誤の歩みと問題提起」

秋田 茂（大阪大学大学院文学研究科教授）「社会経済史学の新たな展開—グローバル経済史の登場」

第92回例会（2015年12月19日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

大阪大学大学院文学研究科大学院生によるグループ報告

(1) 今泉 奏（共生文明論 M1）・竹中詩穂（日本史 M1）・方 園（東洋史 M1）・森下瑠子（西洋史 M1）「ローマの平和（パクス＝ロマーナ）」とユーラシア大陸」

(2) 明山曜子（東洋史 M1）・高垣里衣（西洋史 M1）・平田良行（日本史 M1）・松本智憲（西洋史 M1）「流転する〈ルネサンス〉—背後にあるものは？—」

(3) 安東 峻（日本史 M1）・浮田怜奈（東洋史 M1）・田村 亨（日本史 M1）・道越奈苗（西洋史 M1）「フランス革命をどう記述していくか」

第93回例会（2016年1月16日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

飯塚一幸（大阪大学大学院文学研究科教授）「日清戦争・日露戦争研究の現在」

堤 一昭（大阪大学大学院文学研究科教授）「政治・軍事・外交史についての概観—世界史（おもに東洋）から—」

第94回例会（2016年3月14日、会場：大阪大学豊中キャンパス文法経本館2階大会議室）

荒川正晴（大阪大学大学院文学研究科教授）・中村薫（大阪大学非常勤講師）「大学の歴史学入門関係講義の現状と大学生の歴史についての知識状況」

田口宏二郎（大阪大学大学院文学研究科准教授）「経済成長と中国史」

■教員組織・学会・自治体と連携した活動

「日本と世界が会うまち・堺 2015」プロジェクト

堺市博物館と大阪大学歴史教育研究会の共催事業として、堺の国際交流の歴史などにスポットをあてた「日本と世界が会うまち・堺 2015」プロジェクトを実施し、2015年11月22日に研究発表・講演会を開催した（会場：サンスクエア堺ホール）。本研究会メンバーである後藤敦史氏が、「日本と世界が出会ったとき・堺 1854」と題する講演を行った。